

製品名: SCP-2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17666**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	175kDa

抗原情報

遺伝子名	SYCP2
別名	SYCP2; SCP2; Synaptonemal complex protein 2; SCP-2; Synaptonemal complex lateral element protein; hsSCP2
遺伝子 ID	10388.0
SwissProt ID	Q9BX26
免疫原	ヒト SCP-2 の内部領域から抽出した合成ペプチド。

背景

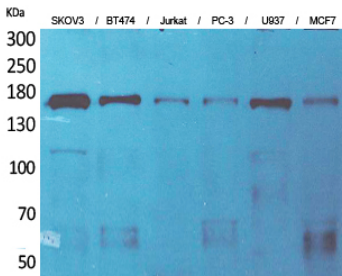
シナプトネマ複合体は、減数分裂前期に相同染色体を連結するタンパク質構造である。この遺伝子によってコードされるタンパク質

は、シナプトネマ複合体の主要構成成分であり、DNA のスキヤフォールド付着領域に結合する可能性がある。コードされるタンパク質は、シナプトネマ複合体に組み込むためにシナプトネマ複合体タンパク質 3 を必要とするが、1 は必要としない。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能：減数分裂前期におけるシナプトネマ複合体（SCS）の軸方向 / 側方要素の主要構成成分。DNA スキヤフォールド付着領域に一時的に結合することで、クロマチンの組織化に関与する可能性がある。軸 / 側方要素に組み込まれるには SYCP3 が必要であるが、SYCP1 は必要ない。類似性：SYCP2 ファミリーに属する。細胞内局在：シナプトネマ複合体の三分節の軸 / 側方要素。サブユニット：SYCP3 とのヘテロ二量体。SYCP3、SMC1A、および SMC3 と相互作用する。、

研究分野

-

画像データ



SCP-2 ポリクローナル抗体を使用した SKOV3、BT474、Jurkat、PC-3、U937、MCF7 細胞のウエスタン ブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。